

2026年度 実務経験のある教員等による授業科目の授業計画
(美容科)

2年次)

- ・ 日本文化
- ・ サロンワーク
- ・ 総合技術

1年次)

- ・ 日本文化
- ・ サロンワーク

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2026NB74
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	日本文化
担 当 者	一般社団法人 埼玉県美容技術協会 間山 弘子・深山 裕孝・長島 光世・久保陽子
区 分	選択
授 業 形 式	講義・演習
開 講 年 次	1年次(前・後期)
授業時間(単位)	60時間(2単位)

教科書(発行所)	一般社団法人 埼玉県美容技術協会テキスト【和装講座】【浴衣】【新日本髪】
----------	--------------------------------------

授業の概要	和装着付け技術など日本独自の文化を学び、日本人ならではの「おもてなし」の心を養う。 日本髪の歴史を通して、また日本髪技術と日本文化を学ぶ。 浴衣の着付けの技術を身に着ける。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分
	内容	指定課題の提出及び、日本髪の実技、着付け実習の成果を評価する。
	合否	A~Dの修得レベル段階評価。不合格をEとする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	間山 弘子	○	深山 裕孝	○	長島 光世	○
	久保 陽子	○				
実 務 経 験	美容所における美容師経験・美容師経験歴伝承 50年					
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに日本の美容技術の伝承やおもてなしの心構えを指導 日本髪技術の伝承					

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	日本文化	担 当	間山 弘子・深山 裕孝・長島 光世・久保陽子
-----	------	-----	------------------------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	着付け① 着付け総論 着付けをする時の心得	教室
2	着付け② 浴衣①展示／補正 浴衣畳み方	多目的室
3	着付け③ 浴衣②自装 女子／一文字 男子／貝の口	多目的室
4	着付け④ 浴衣③自装／復習	多目的室
5	着付け⑤ 浴衣④自装／復習	多目的室
6	着付け⑥ 浴衣⑤自装／復習	多目的室
7	着付け⑦ 浴衣⑥自装テスト	多目的室
8	新日本髪① 理論・目的 ブロッキング	教室
9	新日本髪② ブロッキング 髷・鬢の作り方	教室
10	新日本髪③ 前回のおさらいから 前髪までの作り方	教室
11	新日本髪④ 髷まで	教室
12	新日本髪⑤ テスト	教室
13	浦和おどり 練習	
14	浦和おどり	
15	浦和おどり	

B2026NB74

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	日本文化	担 当	間山 弘子・長島 光世・久保 陽子
-----	------	-----	-------------------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
16	小物作り① 伝統工芸とマナー	教室
17	小物作り② 水引とポチ袋作り	教室
18	着付け① 和装とお参り（七五三展示）	多目的室
19	着付け② 浴衣他装	多目的室
20	着付け③ 浴衣他装 帯結びアレンジ	多目的室
21	着付け④ 浴衣他装 帯結びアレンジ	多目的室
22	着付け⑤ 競技会練習	多目的室
23	着付け⑥ 競技会練習	多目的室
24	着付け⑦ 競技会練習	多目的室
25	観劇教室	
26	観劇教室	
27	観劇教室	
28	デモ授業（ブライダル）	
29	競技会	多目的室
30	競技会	多目的室

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2026NB73
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	日本文化
担 当 者	一般社団法人 埼玉県美容技術協会 間山 弘子、巴 志穂、鷹木 絵美、堀越 智子
区 分	選択
授 業 形 式	講義・演習
開 講 年 次	2年次（前・後期）
授業時間(単位)	60時間(2単位)

資料書（発行所）	日本文化【街着】【袴】（一般社団法人埼玉県美容技術協会テキスト）
----------	----------------------------------

授業の概要	和装着付け技術など日本独自の美容の文化を学び、日本人ならではの「おもてなし」の心を養う。着付けの自装ができるようになる。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分
	内容	指定課題の提出及び着付け実習の成果を評価する。
	合否	A～Dの修得レベル段階評価。不合格をEとする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90～100点 B:80～89点 C:70～79点 D:60～69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	間山 弘子	○	巴 志穂	○	鷹木 絵美	○
	堀越 智子	○				
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに日本の美容技術の伝承やおもてなしの心構えを指導					

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	日本文化	担 当	巴 志穂・堀越 智子・鷹木 絵美・吉岡 勇 希・堀口 直矢
-----	------	-----	----------------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	着付け① 街着①二人一組でボディを使用して補正	多目的室
2	着付け② 街着②補整・長襦袢・着物	多目的室
3	着付け③ 街着③補整・長襦袢・着物	多目的室
4	着付け④ 街着④帯・帯揚げ・帯締め	多目的室
5	着付け⑤ 街着⑤帯・帯揚げ・帯締め	多目的室
6	着付け⑥ テスト	多目的室
7	着付け⑦ 浴衣復習（自装） 帯結び一文字 浦和おどりに向けて	多目的室
8	ヘアアレンジ① ストレートアイロン・コテの使い方の基礎・アップデモンストレーション	教室
9	ヘアアレンジ② ショート・メンズのセットアップ WAX・オイル・スプレーの使い分け	教室
10	ヘアアレンジ③ 前髪ありのアレンジ・くずし・ほぐし (ボリュームアップ) ※ピンの使い方	教室
11	ヘアアレンジ④ リボン・編み込みくずし・整え方(毛先) 作品作りの基準説明	教室
12	ヘアアレンジ⑤ 作品作り(編み込み・リボン・コテ・ストレート) 投票・感想	教室
13	浦和まつり 練習	
14	浦和まつり	
15	浦和まつり	

B2026NB73

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科目	日本文化	担当	間山 弘子・巴 志穂・堀越 智子
----	------	----	------------------

(2年次・後期)

回	講義内容	備考
16	小物作り① 袱紗	教室
17	着付け① 街着 前期からの復習	多目的室
18	着付け② 街着 前期からの復習	多目的室
19	着付け③ 街着と袴	多目的室
20	観劇教室	
21	観劇教室	
22	観劇教室	
23	着付け④ 街着と袴 二人一組でテスト (着付けと袴の畳み方)	多目的室
24	着付け⑤ 街着 競技会練習	多目的室
25	着付け⑥ 街着 競技会練習	多目的室
26	着付け⑦ 街着 競技会練習	多目的室
27	お茶講習会	
28	競技会	
29	競技会	
30	競技会	

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	B2026SW74
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	サロンワーク
担 当 者	吉野 貴子、中出 記久美、野村 彩佳、遠藤 亮樹
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	1年次 後期
授業時間(単位)	30 時間 (1 単位)

教科書 (発行所)	ビジネスマナー (公益社団法人 日本理容美容教育センター) 美容実習 (公益社団法人 日本理容美容教育センター)
-----------	---

授業の概要	ロールプレイング等を交えより実践的な技能修得を目指す。技術ばかりでなく、技術と接客を並行に行えるように職業実践的な授業を反復トレーニングする。
期末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。
	時間 50 分間
	内容 教科書の内容を中心に、教材プリントなどより出題する
	合否 100 点満点中 60 点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点

実務経験のある教員による授業	吉野 貴子	○	中出 記久美	○	野村 彩佳	○
	遠藤 亮樹	○				
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとにサロン現場における接客指導を行う					

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	サロンワーク	担 当	吉野 貴子、中出 記久美 野村 彩佳、 遠藤 亮樹
-----	--------	-----	------------------------------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
1	ビジネスマナー お礼状の書き方	
2	相モデル デザイン巻き 1	
3	相モデル デザイン巻き 2 ロットを巻きヘルプ作業	
4	太ロッドでのデザイン巻き 1	
5	太ロッドでのデザイン巻き 2	
6	校外活動について	アリミノ見学について
7	理容科と交換授業 1 シザーの手入れの仕方	
8	理容科と交換授業 2 メンズショート	
9	理容科と交換授業 3 刈り上げ 1	
10	パーマ後のブロー	
11	ロールプレイ 1	
12	ロールプレイ 2	
13	校内競技会について	
14	就職活動について 履歴書の書き方 就職先サロン選びについて	
15	観劇の仕方	劇団四季見学について

B2026SW74

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	B2026SW73
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	サロンワーク
担 当 者	原田 怜・本橋 孝則・橋本 有美・佐々木 祐輔・山田 太子
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	2年次(前期)
授業時間(単位)	30時間(1単位)

教科書(発行所)	ビジネスマナー(公益社団法人 日本理容美容教育センター)
----------	------------------------------

授業の概要	美容実習等で学んだ技能を活かし、実践的な技能修得を目指す。技術の基礎を復習しながら、更に高いレベルの技術習得を学ぶ。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末考査試験を実施するものとする。	
	時間	50分間
	内容	教科書の内容を中心に、教材プリントなどより出題する。
	合否	100点満点中60点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	原田 怜	○	本橋 孝則	○	橋本 有美	○
	佐々木 祐輔	○	山田 太子	○		
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実 務 経 験 の 活 か し 方	上記経験をもとに美容技術の実践に伴った美容技術の指導を行う					

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	サロンワーク	担 当	原田 怜・橋本 有美・佐々木 祐輔・山田 太子・ 本橋 孝則
-----	--------	-----	-----------------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	【新社会人になるにあたって】心構え、学ぶ姿勢	
2	マナーと一般教養	
3	バックシャンプー ①	
4	バックシャンプー ②	
5	バックシャンプー ③	
6	バックシャンプー ④	
7	夢シャンプー ①	
8	夢シャンプー ②	
9	夢シャンプー ③	
10	夢シャンプー ④	
11	夢シャンプー ⑤	
12	実践的なカット技術 ①	
13	実践的なカット技術 ②	
14	実践的なカット技術 ③	
15	実践的なカット技術 ④	

B2026SW73

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2026SG73-1
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	総合技術 I
担 当 者	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・山田太子・原田怜
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	2年次（前期）
授業時間(単位)	90 時間(3 単位)

教科書（発行所）	
----------	--

授業の概要	美容の業に関する実践的なカット技術を、オムニパス形式で現役美容師から学ぶ。接客技術についてはモデルを用いて定見的に学ぶ。	
期末考査	習熟状況確認の小テストを複数回実施し、作品を作る。	
	時間	50分
	内容	カット技術とデザイン力を評価する
	合否	A～D の修得レベル段階評価。不合格を E とする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	本橋孝則	○	橋本有美	○	佐々木祐輔	○
	山田太子	○	原田怜	○		
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実務経験の活かし方	上記経験をもとに即戦力となるべくカットを指導					

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術 I	担 当	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・山田太子・原田怜
-----	--------	-----	--------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	外部講師によるカットの基礎①	担当：キャラ
2	外部講師によるカットの基礎②	担当：キャラ
3	外部講師によるカットの基礎③	担当：キャラ
4	外部講師によるロングカット①	担当：ラブランシュ
5	外部講師によるロングカット②	担当：ラブランシュ
6	外部講師によるロングカット③	担当：ラブランシュ
7	外部講師によるミディアムカット①	担当：ラブランシュ
8	外部講師によるミディアムカット②	担当：ラブランシュ
9	外部講師によるミディアムカット③	担当：ラブランシュ
10	外部講師によるショートスタイルカット①	担当：コットン
11	外部講師によるショートスタイルカット②	担当：コットン
12	外部講師によるショートスタイルカット③	担当：コットン
13	外部講師によるミセススタイルカット①	担当：Nenen
14	外部講師によるミセススタイルカット②	担当：Nenen
15	外部講師によるミセススタイルカット③	担当：Nenen

B2026SG73-1

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術 I	担 当	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・山田太子・原田怜
-----	--------	-----	--------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
16	外部講師によるトレンドヘア カット及び、スタイリング①	担当： エイミーバイアフロート
17	外部講師によるトレンドヘア カット及び、スタイリング②	担当： エイミーバイアフロート
18	外部講師によるトレンドヘア カット及び、スタイリング③	担当： エイミーバイアフロート
19	外部講師によるトレンドヘア カット及び、スタイリング④	担当： エイミーバイアフロート
20	外部講師によるトレンドヘア カット及び、スタイリング⑤	担当： エイミーバイアフロート
21	外部講師によるトレンドヘア カット及び、スタイリング⑥	担当： エイミーバイアフロート
22	外部講師によるドライカット①	担当：レセゾン
23	外部講師によるドライカット②	担当：レセゾン
24	外部講師によるドライカット③	担当：レセゾン
25	外部講師による韓国系スタイル①	担当：スタートウキョウ
26	外部講師による韓国系スタイル②	担当：スタートウキョウ
27	外部講師による韓国系スタイル③	担当：スタートウキョウ
28	外部講師によるメンズカット①	担当：スタートウキョウ
29	外部講師によるメンズカット②	担当：スタートウキョウ
30	外部講師によるメンズカット③	担当：スタートウキョウ

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術 I	担 当	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・山田太子・原田怜
-----	--------	-----	--------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
31	実践的なシャンプーからお仕上げまで 練習①	担当：美容技術協会
32	実践的なシャンプーからお仕上げまで 練習②	担当：美容技術協会
33	実践的なシャンプーからお仕上げまで 練習③	担当：美容技術協会
34	実践的なシャンプーからお仕上げまで①	担当：美容技術協会
35	実践的なシャンプーからお仕上げまで②	担当：美容技術協会
36	実践的なシャンプーからお仕上げまで③ 総評	担当：美容技術協会
37	カット及びスタイリングのデモンストレーション①	担当：ビュートリアム
38	カット及びスタイリングのデモンストレーション②	担当：ビュートリアム
39	カット及びスタイリングのデモンストレーション③	担当：ビュートリアム
40	創作作品作成① 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
41	創作作品作成② 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
42	創作作品作成③ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
43	創作作品作成④ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
44	創作作品作成⑤ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
45	創作作品作成⑥ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2026SG73-2
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	総合技術Ⅱ
担 当 者	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・山田太子・原田怜
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	2年次(前期)
授業時間(単位)	90時間(3単位)

教科書(発行所)	
----------	--

授業の概要	美容の業に関する実践的なカラー技術を、オムニパス形式で現役美容師から学ぶ。接客技術についてはモデルを用いて定見的に学ぶ。	
期末考査	習熟状況確認の小テストを複数回実施し、作品を作る。	
	時間	50分
	内容	カラー技術とデザイン力を評価する
	合否	A~Dの修得レベル段階評価。不合格をEとする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	本橋孝則	○	橋本有美	○	佐々木祐輔	○
	山田太子	○	原田怜	○		
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実務経験の活かし方	上記経験をもとに即戦力となるべくカラーを指導					

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅱ	担 当	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・ 山田太子・原田怜
-----	-------	-----	------------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	カラー基礎知識と実践①	担当：アリミノ
2	カラー基礎知識と実践②	担当：アリミノ
3	カラー基礎知識と実践③	担当：アリミノ
4	カラー基礎知識と実践④	担当：アリミノ
5	カラー基礎知識と実践⑤	担当：アリミノ
6	カラー基礎知識と実践⑥	担当：アリミノ
7	カラー基礎知識と実践⑦	担当：アリミノ
8	カラー基礎知識と実践⑧	担当：アリミノ
9	カラー基礎知識と実践⑨	担当：アリミノ
10	カラー基礎知識と実践⑩	担当：アリミノ
11	カラー基礎知識と実践⑪	担当：アリミノ
12	カラー基礎知識と実践⑫	担当：アリミノ
13	メンズスタイルによるカラーリング知識と実践①	担当：エニーハウ
14	メンズスタイルによるカラーリング知識と実践②	担当：エニーハウ
15	メンズスタイルによるカラーリング知識と実践③	担当：エニーハウ

B2026SG73-2

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅱ	担 当	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・ 山田太子・原田怜
-----	-------	-----	------------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
16	メンズスタイルによるカラーリング知識と実践④	担当：エニーハウ
17	メンズスタイルによるカラーリング知識と実践⑤	担当：エニーハウ
18	メンズスタイルによるカラーリング知識と実践⑥	担当：エニーハウ
19	エアタッチ技術①	担当：アッペリーレ
20	エアタッチ技術②	担当：アッペリーレ
21	エアタッチ技術③	担当：アッペリーレ
22	エアタッチ技術④	担当：アッペリーレ
23	エアタッチ技術⑤	担当：アッペリーレ
24	エアタッチ技術⑥	担当：アッペリーレ
25	実践的なシャンプーからお仕上げまで 練習①	担当：美容技術協会
26	実践的なシャンプーからお仕上げまで 練習②	担当：美容技術協会
27	実践的なシャンプーからお仕上げまで 練習③	担当：美容技術協会
28	実践的なシャンプーからお仕上げまで①	担当：美容技術協会
29	実践的なシャンプーからお仕上げまで②	担当：美容技術協会
30	実践的なシャンプーからお仕上げまで③ 総評	担当：美容技術協会

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅱ	担 当	本橋孝則・橋本有美・佐々木祐輔・ 山田太子・原田怜
-----	-------	-----	------------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
31	トレンドカラー①	担当：ハバナ
32	トレンドカラー②	担当：ハバナ
33	トレンドカラー③	担当：ハバナ
34	トレンドカラー④	担当：レディアル
35	トレンドカラー⑤	担当：レディアル
36	トレンドカラー⑥	担当：レディアル
37	カット及びスタイリングのデモンストレーション①	担当：ビュートリアム
38	カット及びスタイリングのデモンストレーション②	担当：ビュートリアム
39	カット及びスタイリングのデモンストレーション③	担当：ビュートリアム
40	創作作品作成① 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
41	創作作品作成② 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
42	創作作品作成③ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
43	創作作品作成④ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
44	創作作品作成⑤ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	
45	創作作品作成⑥ 計画表の作成とカット、カラーリング及びスタイリング	

B2026SG73-2

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2026SG73-3
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	総合技術Ⅲ
担 当 者	遠藤 亮樹
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	2年次（前期）
授業時間(単位)	90時間(3単位)

教科書（発行所）	美容理技術論 2（公益社団法人 日本理容美容教育センター）
----------	-------------------------------

授業の概要	メイクの実技を学ぶ過程において、“接客のエキスパート”を目指すことを目的とする。一学年を超える様々なメイク道具の基礎を理解し、実技のメイクアップを習得し、フルメイク 20分以内を目標とする。また、接客力に必要なプレゼンテーション。一般の方をメインターゲットとした基礎メイク、そしてカウンセリング方法を学ぶ。	
期末考査	習熟状況審査のため、期末に考査試験を実施するものとする	
	時間	実技 20 分間 / 筆記試験 5 分間
	内容	実技試験 クイックメイクアップ 20 分間にてフルメイクを仕上げる。 学科試験（プレゼンテーション形式） 「1本¥11,500の水を売ってください。」 プレゼンテーション形式で実施。準備姿勢、発表の内容を評価。
	合否	100点満点中60点をもって合格とする。
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	遠藤 亮樹	○	—
実 務 経 験	美容所における美容師経験及び化粧品販売経験		
実務経験の活かし方	上記経験をもとにメイクアップ技術と化粧品販売テクニックを指導		

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅲ	担 当	遠藤 亮樹
-----	-------	-----	-------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	オリエンテーション メイクアップ総論 1学年時復習	
2	オリエンテーション メイクアップ総論 1学年時復習	
3	オリエンテーション メイクアップ総論 1学年時復習	
4	トレンドメイク 年代ごとのメイクの変遷を知る	
5	トレンドメイク 年代ごとのメイクの変遷を知る	
6	トレンドメイク 年代ごとのメイクの変遷を知る	
7	ブランドメイク 美容部員のメイクを解剖	
8	ブランドメイク 美容部員のメイクを解剖	
9	ブランドメイク 美容部員のメイクを解剖	
10	骨格診断＋ブランドメイク 美容部員のメイクを解剖	
11	骨格診断＋ブランドメイク 美容部員のメイクを解剖	
12	骨格診断＋ブランドメイク 美容部員のメイクを解剖	
13	グラムメイク 世界のメイクの考え方を知る	
14	グラムメイク 世界のメイクの考え方を知る	
15	グラムメイク 世界のメイクの考え方を知る	

B2026SG73-3

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅲ	担 当	遠藤 亮樹
-----	-------	-----	-------

(2年次・前期)

回	内 容	テーマ
16	外部講師による講義 メイク動画作成	
17	外部講師による講義 メイク動画作成	
18	外部講師による講義 メイク動画作成	
19	ソフトグラムメイク アジアンカットクリース	
20	ソフトグラムメイク アジアンカットクリース	
21	ソフトグラムメイク アジアンカットクリース	
22	フォトシューティング 人を惹きつける広告の仕組みを理解する	
23	フォトシューティング 人を惹きつける広告の仕組みを理解する	
24	フォトシューティング 人を惹きつける広告の仕組みを理解する	
25	フォトシューティング② 人を惹きつける広告の仕組みを理解する	
26	フォトシューティング② 人を惹きつける広告の仕組みを理解する	
27	フォトシューティング② 人を惹きつける広告の仕組みを理解する	
28	ディスプレイコンテスト	
29	ディスプレイコンテスト	
30	ディスプレイコンテスト	

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅲ	担 当	遠藤 亮樹
-----	-------	-----	-------

(2年次・前期)

回	内 容	テーマ
31	3分・7分・15分メイク実技試験練習	
32	3分・7分・15分メイク実技試験練習	
33	3分・7分・15分メイク実技試験練習	
34	試験 フルメイク・プレゼンテーション試験	
35	試験 フルメイク・プレゼンテーション試験	
36	試験 フルメイク・プレゼンテーション試験	
37	トレンドメイク・メイク動画作成	
38	トレンドメイク・メイク動画作成	
39	トレンドメイク・メイク動画作成	
40	ロールプレイング メイク講師	
41	ロールプレイング メイク講師	
42	ロールプレイング メイク講師	
43	卒業制作 プレゼンテーション	
44	卒業制作 プレゼンテーション	
45	卒業制作 プレゼンテーション	

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2026SG73-4
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	総合技術Ⅳ
担 当 者	埼玉県美容技術協会・講師 浜野洋子・山田美智子
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	2年次（前期）
授業時間(単位)	90時間(3単位)

教科書（発行所）	
----------	--

授業の概要	ブライダルの業に関する実践的な技術を、和装着付けと婚礼衣装の知識を中心にオムニバス形式で現役美容師から学ぶ。	
期末考査	習熟状況確認の小テストと卒業制作作品を作る。	
	時間	50分
	内容	着付け技術とマナー・プロトコルの習熟を評価する
	合否	A～Dの修得レベル段階評価。不合格をEとする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90～100点 B:80～89点 C:70～79点 D:60～69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	浜野 洋子	<input type="radio"/>	山田 美智子	<input type="radio"/>		
実 務 経 験	美容所における美容師経験					
実務経験の活かし方	上記経験をもとに即戦力と着付け技術とマナー・プロトコルの習熟を指導					

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅳ	担 当	埼玉県美容技術協会 講師 浜野洋子・山田美智子
-----	-------	-----	----------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	花嫁衣裳のヘアメイクの実演	浜野 mie 中田 関
2	白無垢、色打掛、白ドレス、衣紋	浜野 mie 中田 関
3	学生モデル・男性2名、女性2名	浜野 mie 中田 関
4	留袖とは何か 和装小物名称 準備	浜野洋子・山田美智子
5	補正の必要性の説明とタオルの使い方	浜野洋子・山田美智子
6	長襦袢の着せ方 紐の位置 着物のたたみ方	浜野洋子・山田美智子
7	留袖 前回の復習 着付け①補正～長襦袢まで	浜野洋子・山田美智子
8	着付け②着物 下前 上前	浜野洋子・山田美智子
9	着付け③腰紐・おはしよりの処理	浜野洋子・山田美智子
10	留袖 前回の復習 補正から着物まで通して完成	浜野洋子・山田美智子
11	帯 二重太鼓のおり方	浜野洋子・山田美智子
12	帯まで着付け 帯揚げ 帯締め of 整え方 末広の扱い	浜野洋子・山田美智子
13	前回の復習	浜野洋子・山田美智子
14	通しで留袖着付けを完成	浜野洋子・山田美智子
15	着付け実習	浜野洋子・山田美智子

B2026SG73-4

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅳ	担 当	埼玉県美容技術協会 講師 浜野洋子・山田美智子
-----	-------	-----	----------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
16	全て通しで着付けをし、完成させる	小手先生・山田美智子
17	全て通しで着付けをし、完成させる	小手先生・山田美智子
18	全て通しで着付けをし、完成させる	小手先生・山田美智子
19	振袖とは 振袖を着れる年齢 それに合う補正	浜野洋子・山田美智子
20	留袖との違い 紐の位置 長襦袢の着付け	浜野洋子・山田美智子
21	着物着付け 袖の振りの注意	浜野洋子・山田美智子
22	前回の復習 補正～着物まで通しで実習	浜野洋子・山田美智子
23	上前下前のバランス おはしよりの整理	浜野洋子・山田美智子
24	帯結び方の実演（先生達）ふくら雀	浜野洋子・山田美智子
25	前回の復習 補正～着物まで通して着付け	浜野洋子・山田美智子
26	帯結び ふくら雀のおりかた	浜野洋子・山田美智子
27	帯結び ふくら雀実習 三重紐の使い方	浜野洋子・山田美智子
28	前回の復習 ふくら雀の実習	浜野洋子・山田美智子
29	帯結び アレンジ①	浜野洋子・山田美智子
30	帯結び アレンジ②	浜野洋子・山田美智子

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術Ⅳ	担 当	埼玉県美容技術協会 講師 浜野洋子・山田美智子
-----	-------	-----	----------------------------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
31	前回の復習 通しで着付け ふくら雀	浜野洋子・山田美智子
32	通しで着付け 帯結びアレンジ①②	浜野洋子・山田美智子
33	生徒自身で帯結びアレンジ	浜野洋子・山田美智子
34	花嫁着付けと綿帽子 角隠し おかつらの実演 モデル生徒2名 白無垢 色打掛	浜野 mie スタッフ2名
35	最近の婚礼の和装の装い 流行	浜野 mie スタッフ2名
36	かつら無し時の綿帽子や角隠し	浜野 mie スタッフ2名
37	留袖 振袖の復習	浜野洋子・山田美智子
38	細かい所まで確認	浜野洋子・山田美智子
39	9月8日に向けて留袖と振袖のどちらかにきめる	浜野洋子・山田美智子
40	生徒それぞれが留袖か振袖のどちらかを復習	浜野洋子・山田美智子
41	生徒それぞれが留袖か振袖のどちらかを復習	浜野洋子・山田美智子
42	生徒それぞれが留袖か振袖のどちらかを復習	浜野洋子・山田美智子
43	生徒展示会	浜野洋子・山田美智子
44	生徒それぞれ習得してきた留袖や振袖の展示会を行う	浜野洋子・山田美智子
45	先生達の評価	浜野洋子・山田美智子

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 授業計画

記 号	B2026SG73-5
課 程	昼間課程
所 属 科	美容科
教 科 名	総合技術
担 当 者	橋本 有美
区 分	選択
授 業 形 式	実験・実習・実技
開 講 年 次	2年次（前期）
授業時間(単位)	90時間(3単位)

教科書（発行所）	
----------	--

授業の概要	JNEC ネイリスト技能検定 2 級、JNA ジェルネイル技能検定初級の取得を目指す。	
期末考査	習熟状況確認のテストを実施する。	
	時間	実技 85 分・学科 35 分
	内容	JNEC ネイリスト技能検定試験 2 級に準ずる
	合否	A～D の修得レベル段階評価。不合格を E とする
評価方法	試験成績、平常の成績、出席状況等を総合して得点化し評価基準を基に判定する。	
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点	

実務経験のある教員による授業	橋本 有美	○	—	—
	—		—	—
実 務 経 験	美容所による美容師経験とネイル資格を基にしたネイル経験			
実務経験の活かし方	上記経験を活用しネイル検定受験の指導を行う			

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術 V	担 当	橋本 有美
-----	--------	-----	-------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	JNEC ネイリスト技能検定 2 級の説明・シール貼り・テールセッティング・道具、溶剤の確認	
2	モデルハンドの使用方法(セッティング)	
3	チップ、シルクの仕込み方法	
4	モデルハンドでチップラップ 展示・説明	
5	モデルハンドでチップラップ	
6	モデルハンドでチップラップ	
7	ネイルケア 相モデル	
8	相モデルでチップラップ	
9	相モデルでチップラップ	
10	相モデルでチップラップ	
11	相モデルでチップラップ	
12	カラーリング	
13	相モデルでチップラップ	
14	相モデルでチップラップ	
15	アートデザインをチップで作成	

B2026SG73-5

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術 V	担 当	橋本 有美
-----	--------	-----	-------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
16	ネイルケア 相モデル	
17	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分	
18	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分 反転	
19	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分	
20	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分 反転	
21	イクステンションのオフのやり方	
22	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分	
23	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分 反転	
24	チップラップの練習	
25	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分	
26	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分 反転	
27	チップラップの練習	
28	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分	
29	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分 反転	
30	チップラップの練習	

2026年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	総合技術 V	担 当	橋本 有美
-----	--------	-----	-------

(2年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
31	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分	実技試験
32	JNEC ネイリスト技能検定 2 級対策 ケア 30 分 第二課題 55 分 反転	
33	学科試験 35 分 JNA ジェルネイル技能検定初級 テーブルセッティング・シール貼り	学科試験
34	ジェル材料の基礎理論	
35	JNA ジェルネイル技能検定初級 テーブルセッティング・シール貼り	
36	モデルハンドにてジェルカラーリング	
37	モデルハンドにてピーコック	
38	相モデルで左手 5 本ポリッシュ/右手ジェル・ジェルアート 60 分	
39	相モデルで左手 5 本ポリッシュ/右手ジェル・ジェルアート 60 分 反転	
40	ネイルケア 30 分×2 回	
41	JNA ジェルネイル技能検定初級 検定対策 60 分通し練習	
42	JNA ジェルネイル技能検定初級 検定対策 60 分通し練習	
43	ネイルケア 30 分×2 回	
44	実技試験 左手 5 本ポリッシュ/右手ジェル・ジェルアート 60 分×2 回	
45	学科試験(ジェル)30 分 ジェルアート	